

令和9（2027）年度 学生募集要項 外国人留学生入試・社会人入試

目 次

外国人留学生入試・社会人入試 共通

受験するみなさんへ	1
アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）	2～6

外国人留学生入試（Ⅰ期・Ⅱ期）

入学者選抜の基本方針／募集人員／出願要件	7
選考方法	8
試験日程	10

外国人留学生入試（指定校）

入学者選抜の基本方針／出願要件／推薦基準／選考方法／試験日程	11
--------------------------------------	----

外国人留学生入試（Ⅰ期・Ⅱ期・指定校） 共通

小論文試験および面接について／資格・検定試験の証明書類	9
試験場／試験当日の注意事項	12～13
出願手続	13～15
志願者データ登録票（A～C票）の記入例と注意点	16
受験票の交付／合格発表	17
入学手続／入学許可の取消	18
私費外国人留学生の学生納付金減免制度	19

社会人入試

趣旨／入学者選抜の基本方針／募集人員／出願要件	20
選考日程／時間割	21
選考方法	22
出願手続／出願上の注意事項	23
志願者データ票（A～C票）の記入例と注意点／記入上の注意事項	24
受験票の交付／試験当日の注意事項	25
試験場／合格発表	26
入学手続／入学後について	27

キャンパス案内（試験場）	28
--------------------	----

《以下の内容については、共通ページで確認してください》

本学 HP > 入試・入学 > 募集要項

- ・ コンビニエンスストアでの入学検定料の納入方法
- ・ 入学手続時納入金について
- ・ 家政学部食物学科・短期大学部家政科食と栄養コースを受験する方へ
- ・ 入学予定者への課題・プレイスメントテストについて
- ・ 災害により被災した入学志願者に対する特別措置について
- ・ 履修地
- ・ 高等学校等コード表

記載されている日程および選抜方法に変更が生じる場合は、随時本学ホームページでお知らせします。



大妻女子大学
大妻女子大学短期大学部

受験するみなさんへ

この募集要項には、入学試験、合格発表、入学手続きに関する重要事項が記載されています。

入学試験前日、当日は必ずこの募集要項を読み返し、試験場や試験当日の注意事項をもう一度確認してください。

大学案内、入試ガイドをお持ちでない方へ

大学案内 2027、入試ガイド 2027 をお持ちでない方は、本学ホームページの資料請求ページから、お取り寄せください。無料でお送りします。

個人情報の取り扱いについて

提出いただいた出願書類により得られた個人情報は、出願書類に関する問い合わせ、本学の入学者選抜および合否に関する連絡、入学手続きから入学までの間および入学後の諸連絡、統計調査を行うために利用し、他の目的で利用することはありません。ただし、入試結果について、在籍（出身）学校の進学指導のための情報として通知することもあります。

なお、個人情報のデータ処理等については、外部に業務を委託することがありますが、その際は本学が責任をもって監督・管理いたします。

不測の事態が起きた場合の対応について

不測の事態が起きた場合の対応は、本学ホームページよりお知らせします。

大妻女子大学ホームページ <https://www.otsuma.ac.jp/>

問い合わせ窓口 広報・入試センター（千代田） tel. 03-5275-0404

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

外国人留学生入試を受験する方へ

- ・ 学年は4月に始まり、翌年3月に終わります。
- ・ 本学における授業は、原則、日本語で行われるため、十分な日本語能力が必要です。なお、本学には予備教育としての日本語教育機関は設置していませんので、入学以前に日本語を習得しておく必要があります。
- ・ 日本の管理栄養士、保育士等の資格（国家資格）は日本以外の国では有効ではありません。

文学部

文学部では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. [知識および技能] 人間と言葉について、基礎的かつ本質的な知識と技能を有している人。
2. [思考力・判断力・表現力等] (1)人間と言葉に関する事象を考察し、自らの判断を下すことができる人。
(2)自分の知識や意見を表現し、他者と情報を交換することができる人。
3. [主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度] 人間と言葉に関する未開拓の領域を、主体的に究明しようとする人。

日本文学科	日本文学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	(1)日本文学や日本語の歴史を理解し、日本社会や日本語の持つ個性と多様性を知ることにより、現代に生きる私たちに必要な知識の習得に努めるとともに、日本語運用能力やプレゼンテーション能力の進展を図ろうとする意欲を持つ人。 (2)入学までに、現代文、古典の科目を履修し、日本文学史の大きな流れと日本語の特質などについて理解しようとしている人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	自分とは異なる立場や意見の人々に対する知的寛容さや柔軟性を兼ね備えた判断力と思考力を持ち、それらを基盤として他者に向かって発信できる表現力・コミュニケーション能力を高める意欲を持つ人。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	日本文学や日本語の普遍性を理解し、豊かな情操を育成しながら、みずからの心の支えを主体的に得ることで、自立した女性として将来への大きな力を養おうとする目的意識を持つ人。
英語英文学科	英語英文学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	英語の4技能（Speaking, Listening, Reading, Writing）全般の基礎的な力をそなえ、人間と言葉について、基礎的かつ本質的な知識と技能を有している人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	(1)高校までの英語学習を通して、人間・言葉・社会に関する事象に問題意識を持ち、筋道を立てて考え、それを説明することができる人。 (2)他者の意見を理解し、自身の知識や意見を的確に表現することで、他者と情報を交換することができる人。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	英語圏の文学・英語学・英語教育学・英米文化のいずれかの領域に関心があり、人間・言葉・社会に関する問題を、主体的に究明しようとする人。
コミュニケーション文化学科	コミュニケーション文化学科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。	
	1. 知識および技能	(1)入学後異文化やメディア等について深く学修するために必要となる高等学校卒業相当の基礎的な知識と技能を修得している人。 (2)高等学校までの履修内容のうち、日本語及び英語の基礎的能力（聞く、話す、読む、書く）を正確かつ十分に修得し、コミュニケーションに役立てることができる人。
	2. 思考力・判断力・表現力等	日常的に新聞、放送メディア、インターネットなどのメディアに接し、国内外の社会の動きに関する知識や情報を積極的に集め、課題を発見した上で、自分の考えを的確に表現できる人。
	3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	(1)日本や世界に対する幅広い知的好奇心を持ち、他者と協同して主体的に学ぶことができる人。 (2)大学を卒業後、修得した知識・技能や能力を積極的に社会で役立てたいという意志を持っている人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験（小論文を含む）、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

大妻女子大学短期大学部

大妻女子大学短期大学部では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. [知識および技能] (1)高校の学習で各コースが指定した科目において基礎学力および技能を身につけている。
(2)短期大学部の授業が理解できる一定以上の知識があり、入学後の修学に必要な技能を有している。
2. [思考力・判断力・表現力等] 常に問題意識を持って、自らテーマを見つけ物事を論理的に考える力、自分の考えを的確に相手に伝えることができる能力をそなえている。
3. [主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度] 多様な人々とコミュニケーションを図って、自立した将来を創り上げていく意欲を持ち、そのための課題に積極的に取り組むことができる。

家政科	家政科では、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。		
	家政総合コース	1. 知識および技能	高校での学習で「国語」「英語」「数学」「地理・歴史」「理科」「家庭」など、入学後の修学に必要な、基礎知識と技能を有し、さらに、資格取得や課外活動など、高校時代に充実した日常生活を送ることができた人。
		2. 思考力・判断力・表現力等	物事を多面的・論理的に、考察と判断ができ、自分の考えを、他者に的確に表現し、伝えることのできるコミュニケーション能力を持ち、さらに、他者の考えを、柔軟に受け入れ、理解する、協調性を有している人。
		3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	生活の基盤である衣、食、住などの学習の他、家政総合コースでの学習に深い関心があり、主体的・積極的に取り組む態度を有し、得られた知識と資格などの専門性を、将来の生活や就職、社会貢献に役立てる意欲のある人。
	食と栄養コース	1. 知識および技能	(1)専門教育科目を学ぶために必要な「家庭」、「化学」、「生物」などの基礎的な内容を理解している。 (2)読解力や語学力の基礎となる「国語」を通して、聞く、話す、読む、書くという基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。また、実務的な計算能力がある。
		2. 思考力・判断力・表現力等	健康や食生活に関する問題について、知識や情報を基に論理的に考察し、判断したり、行動したりすることができる。
		3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	健康・食生活に対する強い関心を持ち、将来、食を通じて人々の健康に貢献したいという意欲がある。学修課題に積極的に取り組み、主体的に学ぶことができる。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験（小論文を含む）、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

【該当者のみ提出する書類】		I 期・II 期	指定校
1	国際交流基金及び日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験（JLPT）の「認定結果及び成績に関する証明書」	左記 1～4 の証明書の提出によって、判定に用いる学科・専攻、小論文試験を免除する学科・専攻・コースがあります。詳細は 8、9 ページで確認してください。	該当者は提出してください。詳細は 9 ページで確認してください。
2	独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（EJU）の「日本語」（指定校の場合、「総合科目」も含む）の 成績を証明する書類		
3	TOEFL iBT® Official Score Report		
4	TOEIC® Official Score Certificate（公式認定証）または Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）		

※ TOEIC、TOEFL and TOEFL iBT are registered trademarks of Educational Testing Service (ETS).
This publication is not endorsed or approved by ETS.

6 出願上の注意

- ・提出書類の記入には、黒ボールペンを使用してください（消せるボールペンの使用不可）。書き損じた場合は、間違えた箇所に二重線を引き、余白に正しい内容を記入し、訂正してください。訂正印は不要です。
- ・出願書類について、日本語または英語以外で発行されたものには、**日本語または英語の訳文**を添付してください。訳文は大使館もしくは領事館等の公的機関が証明したもの、または翻訳会社が正式に作成したものとし、志願者本人による訳文は原則として認めません。
- ・入学願書〔所定用紙①〕および【D 票】写真票〔所定用紙③〕の写真貼付欄には同一の写真を貼付してください。
- ・入学検定料未納または出願書類未提出の場合、出願受付できません。
- ・出願締切日までに到着しなかった書類は受理しません。なお、出願期間前に到着した出願書類は、出願期間開始日まで本学にて保管します。
- ・出願書類に不備がある場合は、受付できないことがありますので注意してください。また、出願書類等に関する本学からの連絡には、速やかにその指示に従ってください。
- ・出願後の入試種別、学科・専攻・コースの変更はできません。
- ・出願書類に虚偽の記載内容があった場合は、受験を無効とし、入学を取り消すことがあります。
- ・疾病・負傷や障がい等のため、受験上および修学上、特別な配慮を希望する場合は、以下の申出締切日までに、必ず広報・入試センター入試グループ（千代田）までご相談ください（tel. 03-5275-0404）。また、それ以降に事故で負傷した方等についても、同様に配慮することがありますので、速やかに本学に申し出てください。なお、入学後のカリキュラムの履修および各種プログラムへの参加が困難な場合がありますので、必要に応じて面談をさせていただくことがあります。受験上・修学上の配慮については、場合によってはご希望に添えないこともありますので、予めご了承ください。

I 期・指定校	令和 8（2026）年 9 月 30 日（水）
II 期	令和 9（2027）年 1 月 6 日（水）

■ 私費外国人留学生の奨学金制度

私費外国人留学生（国費外国人留学生及び外国政府派遣留学生は除く）のうち、「出入国管理及び難民認定法」に定められる「留学」の在留資格を入学時に取得している者で、経済的に困難な事情のある者を対象とした奨学金制度があります。

対象期間等

- ・ 支給対象期間は毎年4月～3月の1年間、後期の学費から減額する方法で支給。
- ・ 修業年限期間中、卒業まで毎年応募可能。
- ・ 募集は毎年8月頃に実施。

申請要件・給付額

以下のいずれにも該当する者を対象として審査を行います。

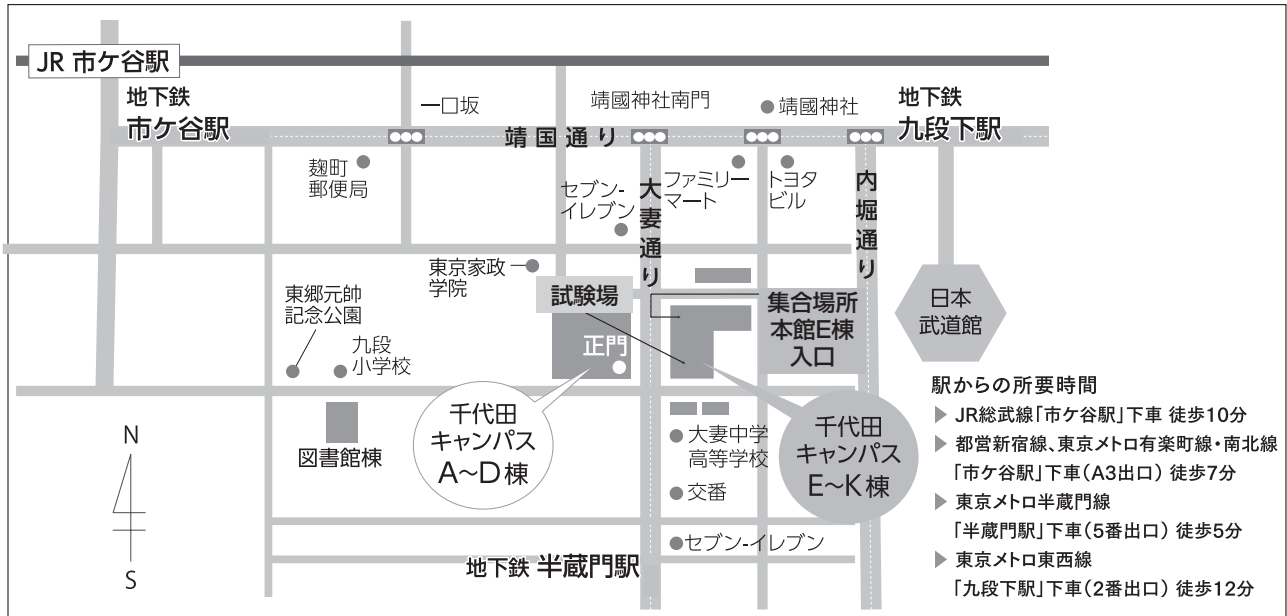
- ・ 仕送り（入学金、授業料等を除く）が平均月額90,000円以下であること。
- ・ 在日している扶養者がいる場合、その年収が500万円未満であること。
- ・ 1年生は前期の成績、2年生以上は通算の成績において、以下の成績基準に該当すること。

	GPA	大学・短大	大学院
給付額	4.0 ～ 3.5	450,000 円	225,000 円
	3.49 ～ 3.0	400,000 円	200,000 円
	2.99 ～ 2.5	300,000 円	150,000 円
	2.49 ～ 2.0	200,000 円	100,000 円

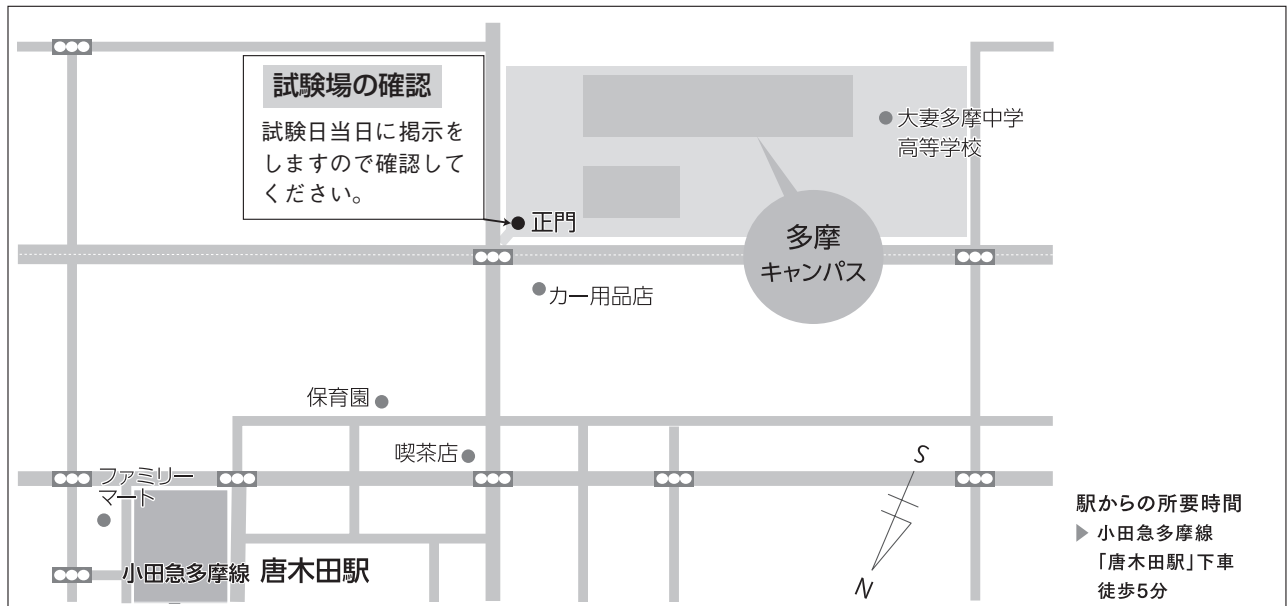
※制度の内容は変わる場合があります。

キャンパス案内（試験場）

千代田キャンパス 家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、データサイエンス学部、短期大学部



多摩キャンパス 人間共生学部



問い合わせ先

受付時間 千代田：平日 8:30~16:40 土曜日 8:30~13:10
多摩：平日 8:50~17:00 土曜日 8:50~13:30

内容	部署名	tel.
入試全般 入学手続	広報・入試センター（千代田） 教育支援・学事グループ（多摩）	03-5275-0404 042-372-9970
授業内容等	家政学部 文学部 社会情報学部 比較文化学部 データサイエンス学部 短期大学部	教育支援グループ（千代田） 03-5275-6061
	人間共生学部	教育支援・学事グループ（多摩） 042-372-9988
奨学金	学生支援グループ（千代田）	03-5275-6071
入学後の授業料等	財務グループ（千代田）	03-5275-6031

千代田キャンパス 〒102-8357 東京都千代田区三番町 12 番地

多摩キャンパス 〒206-8540 東京都多摩市唐木田 2 丁目 7 番地 1